

金井中だより

令和3年10月4日

第6号

校長 仙北屋正樹

10月の 言い方	英語	October (オクトバー)	本の言い方	Book (ブック)
	スペイン語	Octubre (オクツブレ)		Libro (リブロ)

ついに緊急事態宣言が解除されました。 でも、油断は禁物です！

10月1日から緊急事態宣言が解除され、いろいろな規制が少しずつなくなることになりました。まだまだ油断してはいけませんが、感染対策をとれば都外への外出もできそうです。ずっと我慢していた人もたくさんいたと思います。やっと少し自由が取り戻せそうですね。

学校は引き続き感染防止対策はとりますが、活動の幅は広がっていきたいと思います。細かい内容を書いておきますので、生徒・保護者のみなさんで確認しておいて下さい。

- 健康チェック
 - 朝の健康チェックは、今まで通り行います。
- 授業について
 - 感染対策をとって通常通りの授業を行います。
 - 家庭科の調理実習は行いません
- 清掃について
 - 感染対策をとりながら通常の清掃活動を行います。
- 部活動について
 - 感染対策をとりながら、通常の活動を行います。
- 合唱コンクールについて
 - 先日プリントでもお知らせしましたが、残念ながら今年の合唱コンクールは中止いたします。「緊急事態宣言が解除されるのになぜ？」と思われる方もいるかと思いますが、合唱コンクールを行うには早くからの練習が必要です。少なくとも9月ごろからの練習が必要でした。しかし、それができない状態が続き、緊急事態宣言が明けてからの現在でも、音楽の時間以外での放課後練習が必要です。学校としては、全員での合唱練習はまだ早いのではないかと判断しました。それに加え、当日の電車移動の安全性も考慮いたしました。楽しみにしていた生徒・保護者の皆さんには申し訳ありませんが、ご理解いただければ幸いです。これから、合唱コンクールに替わる企画を考えていくつもりです。よろしく願いいたします。
- 学校生活で守ってほしいこと
 - トイレの使用後や給食前の手洗いは、必ず行うようにしてください、そのためにもハンカチはいつも持つようにしましょう。
 - 給食の際は、全員前を向いて黙食（黙って食べる）してください。話したい気持ちはわかりますが、マスクをはずしていることを忘れないようにしましょう。
 - 教室移動や休み時間に大きな声を出して歩く人は減ってきました。これからも、静かに移動することを心がけて下さい。
- その他
 - 健康チェックカードを忘れてたりなくしたりしてしまう生徒が目立っています。大事な資料となりますので、必ず検温して持たせて下さい。
 - 熱や咳などの症状が見られましたら学校を休ませて下さい。その際は、欠席扱いにはなりません学校への連絡が必要です。欠席の場合は、必ずご連絡下さい。
 - マスクは必ず着用させて下さい。マスクは不織布や不織布フィルターなどが入っているものを勧めています。入っていないものは、効果が薄いとの報告が入っています。
 - みなさんで予防していくことが一番大事です。感染予防にご協力下さい。



手指の消毒

生徒会役員選挙立会演説会・投票が行われ、 新しい生徒会役員が決まりました。

9月9日（木）の5・6時間目に「生徒会役員選挙立会演説会」が行われ、その後投票が行われました。立会演説会では候補者が1人1人、1・2年生の候補者から推薦された人柄や信頼のおける人柄を本気で考えて、見事に投票にのり上げていって下さいね。

新しい生徒会役員

会 長	大 本 絢 音	
副 会 長	眞 田 かをる	新 井 柚 葵
書 記	阿 部 航 大	山 田 百 華
総 務	水 澤 茉 奈 香	松 前 晴

コットンプロジェクト続報（NO、2） 綿が生まれました！

以前に学校だよりでもお知らせしました通り、科学部と美術部に協力してもらいコットンプロジェクトを始めています。この活動は、みなさんで考えてもらっているSDGsの15番目にある「陸の豊かさを守ろう」という目標につながります。綿は、皆さんの衣服などに多く使われています。最近化学繊維を使った洋服が増えています。その繊維が体に合わず、アトピー性皮膚炎などになってしまったり、皮膚炎を起すことも少なくありません。その日本は、自然からできる植物を大事にして見直している訳です。



春に蒔いた綿の種は順調に育ち、高さも150センチぐらいになってきました。今、見に行くと、花のようなところから白い物がでていっているのを見ることが出来ます。この白い物が「綿」です。先日、科学部と美術部で綿を取りにいったのですが、まさしくそれが「綿」でした。そのまま綿の木にある花のような部分にできているのです。それが、木のあちこちにできていました。みんなでそれを収穫すると枕が一つできるぐらいの綿が集まりました。これから11月までにどんどん綿はできるのだそうです。楽しみです。このプロジェクトは、今後綿をよって糸を作り、最終的にはTシャツにそれを植物を主成分とする染料で染める予定です。（ラ・マノさんが協力してくれます。）体育館の前にプランターの綿の木が植えてあります。のぞいて見て下さい。そのほかに、校門をでてふれあい公園方面に進み、最初の畑と畑の間の道を曲がり、T字路を右に曲がるとコットンプロジェクトの立て札が見えます。そこに綿の木がありますから見学してみてください。



日（日）は台風の影響で朝から大雨が降ったような天候の中、朝6時半過ぎから金井町田市長、高橋副市長、坂本教育長を始め、多数の皆さんが集まって大迫選手を応援しました。レースの途中では、プロのアナウンサーの方がゲストで来てくれた関根花観先輩の解説を交えながら、レース

ていました。その中の体育館に石坂

の実況をしてくださいました。当日は札幌が会場でありながら気温28度、湿度72パーセントという蒸し暑いコンディション、30人もの選手が棄権する中で、大迫選手は終始トップ集団にいてメダル獲得の期待を持たせてくださいました。途中でトップ集団から離される場面はありましたが、自分のペースを守りながら3位の選手の背中が見える位置まで近づきました。順位は6位でしたが、最後までメダルの期待を裏切ることなく走りまわってくれたのはさすがでした。会場もラストの追走の時は、大きな拍手で盛りあがっていました。2時間10分41秒のドラマは、私たちの心にしっかりと刻まれました。

た。大迫先輩ありがとう！